

経鷲会 女子部会主催勉強会「江戸小紋に挑戦」

□ 日にち 2019年5月9日(木) 13:30 ~ 16:30

5月7日(火) 訪問の際、撮影



中條隆一社長・和子夫人



《 以下、5月9日(木)本番当日 》

博物館に到着、社長のご挨拶



工場内で説明



まず、ベニヤ板を使って、刷毛の使い方の練習（約20分）

①右利きの人 糊を刷毛にとり、左側から45度に傾けてまっすぐ下へ、同じ導線を反対に45度傾けて上へ



(彼女は左利きなので逆に進む)

②糊を足しながら、次の列へ移動、を右寄り（左利きの方は左に）に移動させる。これを繰り返す、糊が上手につくようになる。

模様を白い紙に染付する練習、模様は30種類のデザインから選択（30分）

★デザイン紙の「星」（小さい穴）を見つけ、星を目当てにデザイン紙を隣に移動する練習



星は豆粒のように小さく、その小さく染まった一枚目の穴（色がかすかについている）の上に、デザイン紙の星を合わせる。穴と穴を合わせるのに一苦労も二苦労も！ 前の紙の星に合わない場合、小紋の模様が続かない。



穴を見つけるのに一苦労中

《本番までに、使用したデザイン画をスタッフが乾かしていただき、使用できるようにお手伝い！》

いよいよ本番！

自分で選んだテーブルセンターの色（8色から）の上に、自分で選んだ柄（30種類から）を充てて、いよいよ刷毛を使って練習した要領で金色の糊を縦に塗っていく。ドキドキの瞬間！でも安心、最後の仕上げは伝統工芸士のすご技で完璧！



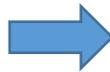
作業終了後、スタッフが乾燥していただいている間にビデオ視聴と社長の説明



中條和子夫人も江戸小紋の着物でお話を



富岳三十六景をモチーフのデザイン江戸小紋



スタッフの皆様、大変、お世話になりました！！

